

汎用スキャンツール普及検討会について(案)

1. 背景

近年、自動車の安全・環境性能向上の必要性が高まっていることから、電子制御による新技術の利用が広がっております。これら新技術に対応した適切な点検整備の実施体制を確保していくためには、汎用スキャンツールの活用を促進していくことが必要となっております。

そのため、今般、学識経験者、関係業界、行政機関等からなる検討会を設置し、その普及に向けた検討を行うこととします。

2. 検討事項（たたき台）

汎用スキャンツール普及検討会において検討する事項は次の通り。

- (1) 汎用スキャンツールの標準仕様等の検討
 - ・ 普及に向けた汎用スキャンツールのあり方検討
 - ・ 普及を目的とした標準仕様の策定
- (2) 汎用スキャンツールの普及促進の検討
 - ・ 情報提供の進め方に係る検討
 - ・ 普及促進にあたっての課題と対応の検討

3. 検討の進め方

2(1)、(2)については、それぞれ①標準仕様等分科会、②普及促進分科会にて検討を進める。

標準仕様等分科会のコアメンバーは、自機工、自工会（事務局：自機工）を、普及促進分科会のコアメンバーは、日整連、自工会（事務局：日整連）を想定。

4. 主な予定

汎用スキャンツール普及検討会は、年3・4回開催し、年度末に報告書をまとめる。

5. その他

本検討会は公開、頭撮り可とします。また、議事概要・資料は会議終了後原則としてホームページで公開いたします。

汎用スキャンツール普及検討会のイメージ

汎用スキャンツール普及検討会

- * 座長: 学識経験者
- * 公開で、年3~4回開催
- * 年度末に報告書

標準仕様等分科会

(自機工、自工会等)

- * 普及に向けた汎用スキャンツールのあり方検討
- * 普及を目的とした標準仕様の策定

普及促進分科会

(日整連、自工会等)

- * 情報提供の進め方に係る検討
- * 普及促進にあたっての課題と対応の検討